



足立区長定例記者会見

平成29年9月12日(火) 午後2時00分～
足立区役所 中央館8階 特別会議室

《 次 第 》

- 1 平成28年度普通会計決算の状況
- 2 低所得者を中心に大学等進学に向けた修学支援を大幅に強化します
—育英資金貸付制度の見直し— 1
- 3 「協働」から「協創」への進化
—芽生え始めた“協創”の芽— 2
- 4 そ の 他
- 5 質 疑

【担当】広報室 報道広報課 03(3880)5816

「美しいまち」は「安全なまち」
ビューティフル・ウィンドウズ運動展開中 足立区  

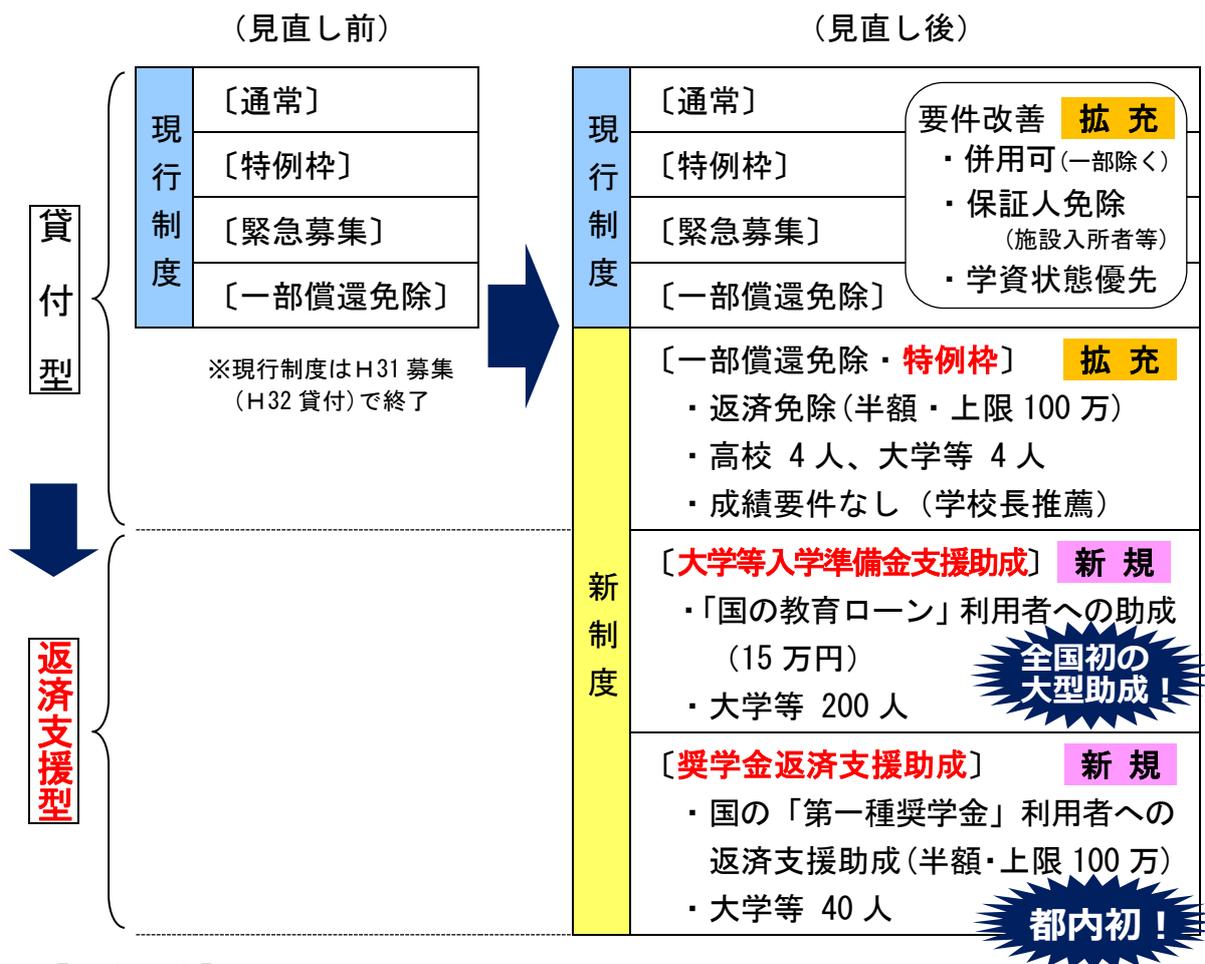
低所得者を中心に大学等進学に向けた修学支援を大幅に強化します — 育英資金貸付制度の見直し —

国や都の制度改正を踏まえながら、従来の区の育英資金貸付制度を見直し、必要な時に必要な支援ができるよう、新たな支援制度を創設します。

育英資金制度見直しのポイント

- ① 奨学金返済の負担を軽減するため、**貸付型から返済支援型に転換**
- ② 高校授業料の実質無償化を踏まえ、**大学等への進学支援に重点化**

【制度見直しのイメージ】



【問合せ先】

学校教育課 学務課長 渡邊 勇 電話(3880)5406

詳細は別紙「育英資金貸付制度の見直し」(資料1)をご覧ください。



「協働」から「協創」への進化 一芽生え始めた“協創”の芽

協創力 でつくる
活力 にあふれ 進化 し続ける
ひと・まち 足立



※基本構想より引用

足立区は、平成28年10月に「足立区基本構想」、平成29年2月に「足立区基本計画」を策定しました。

(共に平成29年4月施行)

基本構想では、区民や組織、民間企業などの様々な「個」が、互いの個性や価値観を認め合い、ゆるやかにつながり支えあうことで、より一層力を発揮することができる仕組みを「協創」と呼んでいます。

“プラットフォーム”づくりを進めていきます

協創を進めるにあたり必要な仕組み

- ① 意欲的で多様な「人」が参加する
- ② 取り組むべき「テーマ」がある
- ③ 真摯に取り組んでもらえる「場や機会」

協創の
プラットフォーム

本日は、協働から協創へ進化しつつある2つの事例をご紹介します。
別添資料・画面をご覧ください。

【問合せ先】

- 協働・協創（基本構想等）に関すること
政策経営部 協働・協創推進担当課長 坂田 光穂
電話(3880)5748
- 連携事業全般に関すること
広報室 シティプロモーション課長 根岸 彰雄
電話(3880)5803



※プラットフォームのイメージ

詳細は別紙『「協働」から『協創』への進化』（資料2）をご覧ください。